



## テーマ：根知小発！ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育

### 1. 防災教育チャレンジプランとは

いつやってくるかわからない災害に備え、大切な命を守り、できるだけ被害を減らし、万が一被害にあったときすぐに立ち直る力を一人一人が身に付けるため、全国の地域や学校で防災教育を推進する為のプランです。

主催：防災教育チャレンジプラン実行委員会・内閣府（防災担当）

### 2. なぜ防災教育チャレンジプランなのか

2011年3月11日から今もなお続く東日本大震災の恐怖。今、自然災害に備えることは急務です。フォッサマグナパークをはじめ、根知谷、雨飾山・白池、姫川溪谷などのジオパークは、根知の今昔を考え、これからの生活や生き方を考える上で重要な教材であり、これまでも総合的な学習として取り組んできました。2008年のユネスコ国際ジオパーク会議の採択宣言に「地質災害に関して社会と知識を共有するためにジオパークが役に立つ」という趣旨の一文が加えられました。糸魚川市は、多種多様な地質と複雑な地質構造をもつことなどから、古来より地すべり、崩落、土石流、地震・火山災害、雪崩などの地質災害が多い所です。糸魚川ジオパークの学習過程は、まさに大地の成り立ちや自然災害を学ぶことであり、その学ぶ過程は、私たちの生命と財産を守るための防災意識を高めていく絶好の機会であると考えます。

### 3. 取組の2本の柱

(1) これまでの教育活動（総合的な学習の時間や学校行事）を「防災」の視点で整理し、発展・充実させて取り組む。

(2) 根知小学校を避難所とした場合の地域防災組織の運営について地域とともに研修する。

#### ① 地域防災懇談会の開催

構成メンバー 学校職員、根知振興協議会、糸魚川市教育委員会、糸魚川消防署防災室 等

#### ② 主な内容（案：今後の地域防災懇談会で検討・修正）

特別会 4月13日：教育委員会との事前打ち合わせ

特別会 4月16日：根知振興協議会総会における取組計画の説明

第1回 5月 9日：避難訓練①と「ジオパークと自然災害」の学習会

特別会 5月 日：自主防災組織について説明会（根知振興協議会主催）

第2回 6月31日・7月1日：宿泊体験学習（避難所体験）と災害体験者による講話

第3回 11月 日：避難訓練③と避難所運営についての研修

第4回 1月 日：避難訓練④と根知小学校における避難所運営についての検討会



### 第1回避難訓練（第1回地域防災懇談会）の開催について（案内）

5月9日（月）午後1時55分過ぎに、地震を想定した避難訓練を実施します。また、避難訓練の後に、フォッサマグナミュージアム学芸員：竹之内 耕先生による「ジオパークと自然災害」をテーマとした学習会（午後2時10分から2時40分）を計画しています。

保護者・地域の皆さんも、ぜひ参加してください。

お待ちしております。



